



# 視覚障害の ミュージシャンによる トーク&コンサート

## あれもこれも“マイノリティー”？

尺八というマイナーな楽器による、民謡というマイナーな音楽をアレンジした演奏と、トークを楽しみながら、マイナー＝少数だけど／だから大切な物事への関心をよび起こし障害者をはじめとするマイノリティーや共生社会への理解を促進する全3回の講座です。

午後  
2時～  
4時

第一回	1/9 (金)	<b>Talk</b> 「マイノリティーって何？」～「少数者」に目を向けることの大切さ、当事者が感じるマイノリティに冷たい日本社会～ <b>Concert</b> ♪ 「民謡って何？」～マイナーな曲を発掘し、アレンジする民謡フォーク『満月』による演奏～
第二回	1/16 (金)	<b>Talk</b> 「視覚障害者にできないようでもできること・できるようにできないこと」～日常生活の工夫・困りごと～ <b>Concert</b> ♪ 「究極のマイナー編：武蔵野の民謡・小金井の音楽」～「東小音頭」等の民謡フォークアレンジ～
第三回	1/23 (金)	<b>Talk</b> 「自分の周りから始める『共生』」～障害者と気軽に楽しく付き合うコツ?!～ <b>Concert</b> ♪ 「尺八というマイナーだが大切な楽器」～全盲津軽三味線奏者とのバーチャル共演、ピアニストのゲスト出演～

場 所

公民館貫井北分館  
北町ホール



鴫田 望  
(ピアニスト)



やし丸

(民謡フォーク『満月』  
ギター&歌)

♪ Support Musician ♪

講師 真 藤 一 彦  
(全盲尺八奏者、フリーライター)

小金井市立東小学校出身。麻布中・高を経て東京大学法学部卒。幼少時よりエレクトーンを習い、大学では尺八部。芸能山城組に所属し、音楽の幅を広げる。ここ20数年、網膜色素変性症が悪化しほぼ失明状態に。ジャズはじめジャンルにとらわれず尺八の音色を生かして音楽を「遊ぶ」演奏を目指す。



対 象 市内在住・在勤・在学の方 定 員 40人(多数抽選)

申 込 12月10日(水)(必着)までに 往復はがきまたはEメールに  
住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を明記し

公民館貫井北分館「マイノリティ」係へ

〒184-0015 小金井市貫井北町1-11-12 ☎ k020415@nifty.com



公式HP

お問合せ 小金井市公民館貫井北分館

☎ 042-385-3401

※二次元コードから  
メールが送れます。

